

中国株ウイークリーレポート

2018/10/29

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	24,688.31	-296.24	-1.19	-2.97	-0.13	24,719.22
NASDAQ	7,167.21	-151.13	-2.07	-3.78	3.82	6,903.39
日経225	21,184.60	-84.13	-0.40	-5.98	-6.94	22,764.94
上海総合	2,598.85	-4.95	-0.19	1.90	-21.42	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,173.64	-20.67	-0.65	1.23	-21.27	4,030.86
ハンセン	24,717.63	-276.83	-1.11	-3.30	-17.39	29,919.15
中国企業	10,058.63	-117.93	-1.16	-1.60	-14.10	11,709.30

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は3.3%安と大幅に5週続落、上海総合指数は1.9%高

香港市場ではハンセン指数が週間で3.3%安と大幅に5週続落した。週明け22日に大幅続伸で節目の26000ポイントを回復したものの、その後は週末26日まで4日続落と軟調に推移。26日には終値でほぼ1年半ぶりの安値を付けた。米中貿易摩擦の影響による世界経済の減速懸念が強まったほか、米国市場やアジア主要市場の下落を受けて香港市場にも売りが波及した。本土市場では上海総合指数が週間で1.9%高と3週ぶりに反発。政府による株価対策や景気対策への期待が相場を支えた。

今週の展望:香港市場は神経質な展開か、企業決算や中国の経済指標に警戒感

香港市場は神経質な展開か。先週まで5週続落で目先の買い戻しも期待されるが、米中貿易摩擦への警戒感がくすぶる中、足元で米国市場が不安定な値動きとなっており、香港市場も値動きの荒い展開になる可能性がある。発表のピークを迎える7-9月期決算や米中の経済指標の発表を控えて警戒感が強まっている。米長期金利の上昇による資金流出懸念も引き続き相場の重しとなりそう。一方、本土市場は政府の株価対策や景気対策への期待で底堅い展開か。7-9月期決算の発表を受けて個別物色の動きも期待される。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 恒安国際集団(01044)	65.00	3.01
2 華潤置地(01109)	26.10	2.76
3 中国生物製薬(01177)	6.84	2.40
4 中国海外発展(00688)	24.00	2.35
5 交通銀行(03328)	5.67	1.98
6 碧桂園(02007)	8.35	1.46
7 九龍倉置業地産(01997)	47.60	1.17
8 中国神華能源(01088)	18.22	0.89
9 中国工商銀行(01398)	5.26	0.57
10 中国平安保険(02318)	74.40	0.47

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 舜宇光学科技(02382)	64.40	-23.01
2 瑞声科技(02018)	56.20	-13.14
3 サンス・チャイナ(01928)	30.40	-10.06
4 テンセント(00700)	260.00	-7.80
5 中国人寿保険(02628)	15.96	-7.42
6 銀河娛樂(00027)	42.30	-7.24
7 中銀香港(02388)	31.35	-6.42
8 チャイナ・モバイル(00941)	73.05	-6.17
9 ベトロチャイ(00857)	5.56	-6.08
10 ハンセン銀行(00011)	189.60	-5.67

▼今週の主なイベント

- 10月31日(水) 【中国】製造業PMI(10月)
- 11月2日(金) 【米国】雇用統計(10月)

▼今週の期待材料

- ◆ハンセン指数が先週まで5週続落で下落率が約12%に、足元で下げがきつかった銘柄には買い戻しも
- ◆A株上場企業の1-9月期決算が好調、22日までに発表した2058社の純利益は合計で11%増加
- ◆中国政府が株価対策や景気対策に本腰、下落局面では政府系ファンドによる買い支え期待が高まる可能性も

▼今週の懸念材料

- ◆31日に10月の中国製造業PMI発表、予想外に弱い内容なら景気の先行き懸念が強まる公算
- ◆米国市場でIT・ハイテク株の決算に失望感、先週はアマゾンやアルファベットの決算が市場予想下回る
- ◆人民元のオフショア相場が先週一時10年ぶり安値に、人民元相場の下落で資金流出懸念が続く公算

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ シノペック (00386) : 30日に7-9月期決算を発表、市場予想は76%増益
- ☆ 大唐国際発電 (00991) : 1-9月の発電量が買収効果で37%増加、既存施設は7%増
- ☆ 中国鉄建 (01186) : 30日に7-9月期決算を発表、市場予想は21%増益
- ☆ サンス・チャイナ (01928) : 24日に港珠澳大橋が開通、アクセス改善が追い風に
- ☆ 福耀ガラス (03606) : 7-9月期決算は84%の大幅増益、1-9月期は52%増益
- ★ 味千中国 (00538) : 7-9月期のレストラン事業の売上高が2%減少
- ★ 中国国際航空 (00753) : 30日に7-9月期決算を発表、市場予想は34%減益
- ★ 中国交通建設 (01800) : 1-9月の新規受注が4%減少、インフラ建設は7%減
- ★ 新疆金風科技 (02208) : 7-9月期決算は24%減益と苦戦、1-9月期は5%増益
- ★ 長城汽車 (02333) : 7-9月期決算で純利益が半減、1-9月期では36%増益

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。